

【仮訳】

* あくまでも筆者作成の仮訳であり、
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

中央銀行プレスリリース

2021年12月15日

スリランカ購買担当者景気指数 (PMI) - 2021年11月

11月 PMI は製造業・サービス業ともに上昇

国内経済活動正常化により2021年11月の製造業 PMI は引き続き上昇、61.9 を記録。生産、新規受注、購買在庫が大きく上昇して PMI 上昇に寄与。

新規受注は、特に食品・飲料製造業で大幅な増加が見られた。同セクターでは年末年始に向けて前月より多い受注を確保したとの回答が多かった。また、生産は、特に繊維・アパレル製造業で増加。同部門では多くが、季節需要への対応で生産水準が上がったと強調。一方、雇用は前月比で緩やかな増加。

指標	10月	11月	+/-	概要
PMI	60.4	61.9	+	大幅に上昇
PMI サブ指標				
新規受注	61.7	67.2	+	大幅に上昇
生産	58.2	64.0	+	大幅に上昇
雇用	57.7	52.7	-	緩やかに上昇
購買在庫	56.6	64.0	+	大幅に上昇
サプライヤー納期	67.3	58.6	-	緩やかに延期

新規受注や生産の増加に伴い購買在庫も増加し、繊維・アパレル製造業では、中国正月（春節）を控えた供給の混乱を見込んで在庫を増やしたとの回答も目立った。一方、2021年11月のサプライヤー納期は緩やかに延期。全サブセクターのほとんどの回答者が、主に世界的な商品価格の上昇による輸入原材料コストの継続的な上昇を大きな懸念事項として強調。

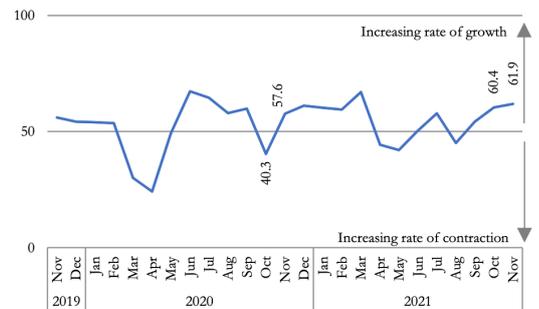
国内外の経済状況はさらに改善する見込みで、今後3か月間の製造業活動への見通しは引き続き高い水準にある。

Manufacturing
PMI
Index Value

61.9

Increase of
1.5 index points
compared to
October 2021

PMI - Manufacturing



Source: Central Bank of Sri Lanka

世界概況：製造業 PMI

2021年11月のグローバルでの製造業 PMI は、前月比 0.1 ポイント低下の 54.2 を記録。

製造業 PMI は、インド、ユーロ圏、英国、ロシアの上昇率が高く、米国の上昇率は前月比で鈍化。一方、中国は下落。

出展：Markit1 (2021年12月14日)

【仮訳】

* あくまでも筆者作成の仮訳であり、
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

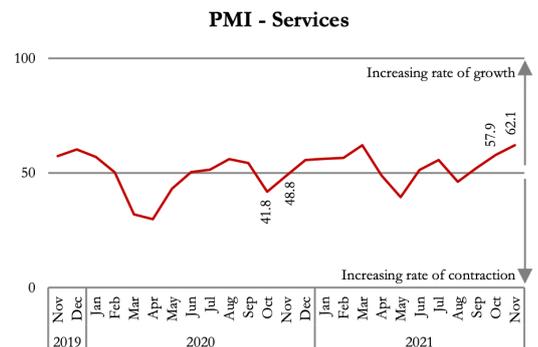
2021年11月のサービス業PMIは、62.1を記録、
堅調な推移を示した。新規ビジネス、ビジネス活動、
事業活動、雇用、事業活動への期待の各指標で上昇。

新規ビジネスは、主に金融サービス業と運輸業で増加し、前月比で上昇。一方、ビジネス活動は、コロナ対策規制の緩和や年末年始祝祭シーズンを控えた消費マインドの変化から需要がさらに回復し、2か月連続で上昇。特に、金融サービス業、運輸業、卸売・小売業、その他個人的活動事業で大きく改善。しかし、一部回答者は、サービス業のビジネス活動は、輸入問題や投入費上昇を背景とした供給サイドの制約の影響を受け続けていると述べた。

雇用は、ビジネス活動の拡大見込みの増加から2021年3月以来の上昇。一方、雇用者の出勤が正常化し、業務滞留は減少が続いている。

指標	10月	11月	+/-	概要
PMI	57.9	62.1	+	大幅に上昇
PMI サブ指標				
新規ビジネス	58.3	65.7	+	大幅に上昇
ビジネス活動	66.2	71.7	+	大幅に上昇
雇用	45.0	52.0	+	下落から上昇
業務滞留	49.5	47.3	-	大幅に下落
事業活動への期待	70.3	74.0	+	大幅に上昇

コロナウィルス感染対策の規制が緩和され年末年始シーズンを迎えるなか、今後3か月の事業活動への期待は、2019年11月以来の高水準で上昇。しかし、コロナウィルスがビジネス活動に及ぼす悪影響の可能性を懸念する回答もあった。



Source: Central Bank of Sri Lanka

世界概況：サービス業 PMI

2021年11月の世界のサービス業 PMI は、前月と変わらず 55.6 で、世界でのサービス活動のさらなる拡大を示す。

2021年11月のサービス業 PMI は、米国、中国、インド、日本、英国で前月比で拡大。

出展：Markit1 (2021年12月15日)